

さいたま市全会一致で意見書可決 安保関連法案の慎重審議を国に求めました

さいたま市全会一致で意見書可決
国に慎重かつ十分な審議を尽くすことを求める
意見書が採択されました

6月議会に、今国会で審議されている安保関連法案について慎重審議を求める請願、及び廃案を求める請願が提出されていました。

それを受け、6月17日にさいたま市議会として『安全保障関連法案の審議にあたり慎重な取り扱いを求める意見書』を全会一致で可決、国に送致しました。

意見書の内容は、「この法案は、複雑で変容しつつある国家安全保障上の課題に対処し、我が国の平和と安全を維持し、その存立を全うするとともに、国民の命を守るといった国家としての責務を果たすべく、政府内で検討が重ねられてきたものの国会のみならず、多くの議論と意見が交わされ、法案自体の評価も様々となっている」と指摘。

国民一人ひとりに焦慮と不安を抱かせることのないよう、そして日本国民の将来にとって最善の選択が導かれるよう、今国会において慎重かつ十分な審議を尽くすことを求めました。

7月16日(木) 国会要請と
マイナンバー制度緊急シンポジウムに
参加しました。

国会要請について

おりしも16日は、衆議院で戦争法案が採決される重大な日で、全国から100名、浦和民商から荒川副会長、加藤常任理事、松本事務局で午前10時に衆議院第一会館に駆けつけました。岩槻民商、戸田民商の役員さん6名で自民党公明党の国会議員の方6名に陳情し、法案採決は国民の70%が反対しているその声を、十分耳を傾けて採決に望んでほしいと訴えました。公明党の議員さんは、私たちの話を聞き法案には賛成の立場だが、まだまだ国民に丁寧な説明がなされていないことは確かと述べました。この日他の議員さん5名に会えず秘書対応でしたが、川口から出馬している自民党の議員秘書は、陳情に来た私たちの話を聞くどころか「圧力かけるな!」と逆に切られてしまい、業者の声・国民の声をまったく聞いてもらえず門前払い・大変残念な結果でした。



業者の声を訴える加藤常任理事

マイナンバー制度緊急シンポジウムについて

陳情後13時30分より同会館大会議室で120名の参加で行なわれました。立正大学教授で税理士の浦野広明さん、弁護士の坂本団さん、税理士の奥津年弘さんの3名より報告がありました。

マイナンバー法の目的は、国民一人ひとりに12ケタの番号をつけそれに基づいて国民の生活・収入など各自の事情を把握することですが、政府は当初社会保障、税制、災害対策のみに使うとしていたが、施行前に法改定して・貯金口座・医療情報など範囲の拡大を行い、プライバシーを握り国が国民を監視できる法律を作ろうとしています。またマイナンバーは個人と法人があり法人番号はインターネットで公開されることになるのです。

先日の年金流失問題など施行前から問題のあるこの法律、中小業者には大変な事務労力が課せられ、社員・その家族の情報を守るためにセキュリティ強化50万・100万円の支出、そして情報が故意に漏洩された場合、4年以下の懲役・200万円以下の罰則が課されるのです。不安だらけの危ないマイナンバー・個人情報保護法案、これから実務面を含め学習会を開催、制度の延期・廃止を求める運動が必要です。

浦和民商ニュース

発行
浦和民主商工会
www.minsyoo.jp
さいたま市浦和区本太
5-38-3
電話：886-5200
FAX：886-5454
メール：Urawa@minsyoo.jp



平和でこそ商売繁盛 戦争法案反対只一人の候補者 柴田やすひこさんを埼玉県知事へ 決起集会を開催します

日時：2015年7月26日(日)正午
会場：浦和民商事務所
お昼ごはんを用意して、
沢山のご参加お待ちしております。

浦和民商のオリジナルチラシ お店・会社・事務所に置いて頂き 仲間増やしのご協力宜しくお願いします

中小業者の信頼と誇りを守り61年

税金・記帳 民商へ
のことは

経費節約 パソコン会計
16万円の節約!

とことん
応援
します

悩んでいるより
まず民商に相談

ルールを学んで
あわず対応!

浦和民主商工会
048-886-5200

労働保険の加入お済みですか?
国の認可を受けた労働保険事務組合です。

労働保険に加入しないが、どうしたらいいかわからない
などお悩みは、浦和民商へご相談ください。労務対策は自分自身から
とてめえがなっています。労務・雇用保険の相談・手続き、
人権や平等法も加入できる労働組合も委託しています。

労務・雇用保険の相談・手続き
労務・雇用保険の相談・手続き
労務・雇用保険の相談・手続き

無料
清原 延期ではなくきっぱり中止させましょう!

